

**Magene**

**Dual-protocol  
Spider Power meter  
Quick Start Guide**

## ▶ 01/ クイックスタートガイド

Mageneデュアルプロトコルスパイダー型パワーメーター（以下、Mageneパワーメーターと 言います）をご購入いただき、誠にありがとうございます。

「Mageneサイクリング」WeChat公式アカウントをフォローし、本製品を有効にしてください。

本マニュアルに記載されていない元のスパイダーの取り外しや、本製品の取り付けの方法については、チェーンリングセットのスパイダーを取り付ける工具や操作方法に合わせて交換してください。個人ユーザーが自分で試すことはお勧めしません。

メール: support@magenefitness.com

電話番号: 400-662-8297

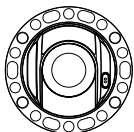
公式サイト: www.magenefitness.com

Mageneパワーメーターについてご不明な点がある場合は、当社にお問い合わせください。

## ▶ 02/ 開梱

Mageneパワーメーターと付属品を梱包箱から取り出し、輸送や保管のために必ず梱包箱を保管してください。

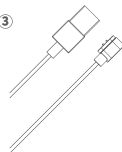
①



②



③



パッケージの内容:

1. スパイダー型パワーメーター 2. クイックスタートガイド 3. 充電ケーブル

## ▶ 03/ パワーメーターの有効化

注意:

パワーメーターが有効になっていない場合は使用できません。製品を初めて使用する時は、必ず有効にしてください。

「製品のアクティブ化プロセスにはMagene Utilityソフトウェアを使用してください。」



注意: 有効化に失敗した場合は、[戻る]をタップして機器一覧に入り、再度接続して有効化を行ってください。

## ▶ 04/ パワーメータ機器の接続

パワーメータが有効になった後、パワー機器と接続できます。

Magene/パワーメーターは、Bluetooth、ANT+デュアルプロトコルに対応するスパイダー型のパワーメーターであり、標準のパワープロトコルに対応するANT+およびBluetoothデバイスと互換性があります。これらのデバイスでパワーメータによって測定されたデータを表示・記録できます。

通常、サイクルコンピューター製品は、「設定」-「センサー」-「センサー追加」-「パワーメーター」でパワーメーター機器を検索して追加できます。具体的な手順については、お使いのパワーメータ機器の取扱方法を確認してください。

注意：Magene/パワーメーターを検索して接続する時、クランクを数回踏み、パワーメーターを起動して動作状態になると、BluetoothまたはANT+電波の通知が開始し、サイクルコンピューターとの接続を待ちます。

## ▶ 05/ パワーメーターの校正

ゼロ点校正は、パワーメーター静止時のゼロ出力値を校正します。校正する時は、スパイダーを外力のない静止状態に保ち、ANT+サイクルコンピューターまたはMageneアシスタントを使用して校正を行ってください。

## ▶ 06/ 周辺機器のペアリングと機能

Magene/パワーメーターは、走行中のデータ情報をANT+またはBluetoothで接続された自転車のサイクルコンピューターまたは受信機にワイヤレスで送信します。

1. 出力 2. ケイデンス 3. バッテリー残量 4. 左右(出力)バランス 5. ペダルリングの滑らかさ

## ▶ 07/ 充電

パワーメーターが接続・検索できない場合は、バッテリー残量がなくなっている可能性があります。お早めに充電してください。

### 充電の手順：

充電ケーブルのUSBポート側をコンピューターまたは充電器に接続すると、磁気吸引ヘッドがそれぞれ電源モジュールに寄り添って接続します。充電インジケータLEDが赤に点灯する場合は充電しています。完全に充電されると、LEDは赤から緑に点灯します。

注意：充電には出力電圧5VのUSBアダプターのみを使用してください。電圧が高すぎると、製品に損傷を与える可能性があります。

注意：充電中は、磁気吸引ヘッドを短絡させたり、金属に触れたりしないでください。

## ▶ 08/ よくあるご質問(Q&A)

使用中に問題が発生した場合は、下記の内容を参照してください。

### Q: 出力が表示できない

- A: 1. 有効にしているかどうかを確認します。  
2. サイクルコンピューターやソフトウェアと接続しているかどうかを確認します。  
3. それでも接続できない場合は、充電してから再試行してください。

**Q: 出力が明らかにずれている**

A: サイクルコンピューターまたはMageneアシスタントを使用し、ゼロ点校正を行います。

**Q: ゼロ点校正に失敗した**

A: 自転車に地面に置いてクランクを回転させ、パワーメーターが起動した後静止していることを確認してから、校正を再度行ってください。

**Q: パワーメーターが検索・接続できない**

A: 1. お使いのサイクルコンピューターまたはソフトウェアではパワーメーターのデータを表示できません。

2. ソフトウェアを実行しているデバイスで使用されているデバイスセンサーが損傷しているか、正しく取り付けられていない可能性があり、またはBluetoothがオンになっていない可能性があります。

それでも解決しない場合は、カスタマーサービスまたは販売店にお問い合わせください。

**▶ 09/ ファームウェアアップデート**

Bluetooth対応のスマートフォンで03の操作手順に従ってMageneアシスタントをダウンロード・インストールします。Mageneアシスタントでパワーメーターに接続し、最新のファームウェアを取得してください。

**注意:** ファームウェアアップグレードを行う場合は、パワーメータのバッテリー残量が「中」または「高」であることを確認するか、パワーメータを充電しながらアップグレードを実行してください。

**▶ 10/ 注意事項と日常点検****1. 注意事項:**

- ・ 自転車を掃除する時は、高圧水スプレーを使用してパワーモジュールを洗い流さないでください。
- ・ チェーンリングセットのメーカーが提供したマニュアルで指定されたトルクに従い、クランクのネジとディスクブレーキの釘を締めてください。しっかり締めないで、クランクやディスクブレーキが脱落して危険を引き起こし、出力精度に影響を与える可能性があります。
- ・ パワーメータモジュールは防滴設計になっているため、水に浸さないでください。
- ・ パワーメータモジュールが激しく衝撃しないようにしてください。パワーメータモジュールが脱落したり、ひずみゲージが故障したりします。
- ・ 掃除する時は中性洗剤を使用してください。アルカリ性洗剤またはシンナーを使用すると、パワーモジュールのハウジングの寿命が短くなる場合があります。
- ・ パワーメータモジュールは2.4G無線通信システムを搭載しています。障害物または周囲の電波環境が通信に干渉を引き起こす可能性があります。そのような場合は、障害物のない場所で再試行してください。障害物や環境が強い電磁波や干渉を発生させ、誤った測定につながる可能性があります。
- ・ パワーモジュールの周りの防水接着剤を取り除こうとしないでください。
- ・ 通常の使用や経年劣化による自然な損傷や性能低下は保証対象外となります。
- ・ 高温多湿の場所（暑い天気と密閉された車両、またはヒーター、電気オイルヒーターなどの暑い電気の周り）で長期間使用または保管しないでください。

## 2.自転車走行前の日常点検項目：

自転車走行前に、下記の項目を確認してください。異常がある場合は、専門の技術者に修理・デバッグを依頼することをお勧めします。

- ・ 固定部分はしっかりしていますか？
- ・ ベアリングはしっかりしていますか？
- ・ 異音はありませんか？
- ・ バッテリー残量は十分ありますか？
- ・ 出力とケイデンスはサイクルコンピューターに正しく表示されていますか？
- ・ ゼロ点校正は実行されていますか？
- ・ 自転車走行前に、各伝動装置にひびが入っていないことを確認してください。

## ▶ 11/ 保証書

### 保証条項：

Mageneデュアルプロトコルスパイダー型パワーメーターをご購入いただき、誠にありがとうございます。下記の条項をよくお読みください。製品保証を受けられるように、本保証書に正しく記入し、安全な場所に保管してください。

### 保証内容：

本製品は厳格な品質検査に合格しています。本保証書に基づき、通常の使用の場合、品の品質によって引き起こされたすべての故障について、保証期間内に無償修理を提供します。

ご購入日より7日以内に製品自体の品質に問題がある場合は、返品を無条件でお受けします。

本製品の保証期間は24か月であり、有効になった時点を基準とします。

製品修理の場合、元の梱包箱を使用し、指定された配送業者を利用する必要があります。

そうでない場合、配送料または輸送により生じた損失はお客様のご負担となります。

下記の内いずれかの場合は、保証対象外となります。

- ・ 保証期間が過ぎた場合。
- ・ 不適切な使用、保守、保管による損傷の場合。
- ・ 保証書を改ざんした場合。
- ・ 有効な保証書と領収書を提示できない場合。
- ・ 不可抗力による損傷の場合。
- ・ 本マニュアルの指示に従わない使用または取付による損傷の場合。
- ・ 不正な修理、誤用、衝突、過失、乱用、液体侵入、事故、改造、純正品以外の付属品の使用をした場合。
- ・ 保証書にあるシリアル番号またはコードが実際の商品と一致しない場合。
- ・ 製品自体の設計、製造、品質に起因しないその他の故障や損傷の場合。
- ・ 傷などの通常の使用による摩耗や汚れ、および化学試薬との接触、鋭利な物体との接触、落下、圧搾などの人的要因による損傷の場合。

### アフターサービスの期限：

当社は製品に対して、生涯にわたるアフターサービスを提供しています。

製品の保証期間が過ぎた後、修理する場合は人件費と付属品の費用のみ発生します。

人為的損傷の場合は人件費と付属品の費用のみ発生します。

当社は、上記の内容を変更・解釈する権利を留保します。